第59回定期総会議案書

◇ 報告事項

1. 第59事業年度 事業及び会務の概況
2. 四国会役員選挙の経過及び結果

◇ 審議事項

- 第1号議案 第59事業年度 財務諸表等 承認の件
- 第2号議案 第60事業年度 事業計画案 承認の件
- 第3号議案 第60事業年度 正味財産増減に係る予算書案及び
資金調達、設備投資及び特定資産に係る予算書案 承認の件
- 第4号議案 選挙以外で選任された次期四国会役員 承認の件

日 時 2025年6月27日(金) 14時30分

場 所 JRホテルクレメント高松
高松市浜ノ町1-1 TEL (087) 811-1111

日本公認会計士協会四国会

1. 第59事業年度 事業及び会務の概況

当事業年度の事業及び会務は、2024年6月21日(金)開催の第58回定期総会において承認された事業計画に基づいて運営した。

四国会においては、日本公認会計士協会が掲げる5つの経営方針に基づき、四国会として取り組み可能なものについて以下の重点施策を推進した。また、施策の推進にあたっては地域社会への貢献、会員・準会員の専門知識の維持向上や業務の充実・拡大、さらには若手会員等の会務参加促進などにも積極的に取り組んだ。

具体的には、①資本市場のインフラ機能である監査・保証業務の高度化と基盤強化として、中小、個人監査事務所における監査の質向上に向けた研修会を開催するなど、支援を行った。②広がる業務を通じた社会課題の解決への貢献として、非営利・公会計・税務・中小企業支援等について、外部講師を招いての講演会や研修会を実施するなど専門知識の向上を図り、地域活性化に貢献した。③情報開示エコシステムを担う多様な人材の確保・育成に関しては、各県部会による研修会開催や親睦・厚生事業を実施するなど、若手会員等の地域会活動への参加と会員相互のコミュニケーション推進、若手リーダーの育成を進めた。また、前事業年度を上回る会計教育講座の意欲的な開催や各種研修会開催による継続的専門能力開発にも積極的に取り組んだ。④ステークホルダーとの連携強化に関しては、行政機関や関係諸団体との良好な関係の維持・構築に努めた。⑤会務運営の生産性・透明性の確保に関しては、会務運営の効率化に重点を置き、さまざまな取り組みを実施した。さらに上記に加え、第64回西日本連合総会徳島大会については、多くの四国会会員の協力のもと成功裏に開催することが出来た。概ね計画に沿って実施できたものと考えている。

I. 事業に関する事項

1. 各委員会の活動

(1) 四国会厚生委員会の開催

開催年月	議 事 事 項	出席者数	場 所
2024年 4月24日(水)	(1) 当事業年度における厚生事業の方針及び予算について (2) 各県部会の活動方針について (3) 四国会表彰細則、謝礼金細則について (4) その他情報共有すべき事項について	5名	四国会研修室
2024年 9月18日(水)	(1) 各県部会の厚生事業活動について (2) 第64回西日本連合総会徳島大会の運営について (3) 2024年度四国会役員選挙について (4) その他情報共有すべき事項について	5名	四国会研修室 Microsoft Teams
2024年 12月13日(金)	(1) 今後の厚生事業の検討について (2) 各県部会の活動方針について (3) 2024年度四国会役員選挙結果について	5名	徳島市：JRホテルクレメント徳島 Microsoft Teams

	(4) その他情報共有すべき事項について (5) 四国会役員と徳島県部会との意見交換・懇親会		
2025年 2月21日(金)	(1) 各県部会の活動状況について (2) 四国会包括外部監査人との意見交換会について (3) 協会行事における参加費用補助 GL(本部案)について (4) 四国会役員と高知県部会との意見交換・懇親会	5名	高知市：三翠園 Microsoft Teams

(2) 四国会女性活躍推進委員会の開催

開催年月	議 事 事 項	出席者数	場 所
2024年 10月7日(月)	地域交流会の開催（講演会・懇談会）	12名	高松市内会場

(3) 第64回西日本連合総会徳島大会実行委員会の開催

開催年月	議 事 事 項	出席者数	場 所
2024年 4月15日(月)	(1) 来賓への臨席依頼について (2) 記念講演、懇親会アトラクションについて (3) 各エクスカージョンの最小催行人数及び参加費の検討 (4) その他	12名	徳島市内会場
2024年 5月10日(金)	(1) 会場レイアウトの確認 (2) 大会当日の各担当委員の人数割りについて (3) エクスカージョン予算の見直し及び修正 (4) 進捗状況の確認と整理 (5) その他	12名	徳島市内会場
2024年 7月5日(金)	(1) 開催案内パンフレットの内容確認及び修正と作成スケジュールの確認、封筒デザインの検討 (2) 大会動員目標の検討について (3) アトラクションの代替案の検討について (4) 大会次第の確認 (5) その他 ・記念品、お土産の検討	10名	徳島市内会場
2024年 8月19日(月)	(1) 大会パンフレット作成スケジュールについて (2) 大会宣言の修正要否の検討 (3) 動員目標数の（全体・四国会）の再検討	12名	徳島市内会場

	(4) 申込状況の確認と四国会会員等への動員依頼について (5) 会場設営・備品等の確認 (6) その他 ・全体リハーサルの実施予定について ・各担当責任者の確認について ・記念品、観光パンフレットの手配について		
2024年 9月17日(火)	(1) 参加申込数の報告と今後の申込への対応について (2) 大会運営マニュアル(案)の確認 (3) 来賓、記念講演者等への対応について (4) 大会パンフレットの作成状況について (5) 会場運営・大会準備物の確認 (6) その他 ・財務関係書類の管理者について ・記念品等の決定	13名	徳島市内会場
2024年 10月7日(月)	(1) 大会運営マニュアルの確認 (2) 進行シナリオの確認及び修正について (3) その他(最終確認事項の共有)	13名	徳島市内会場

(4) 愛媛県部会会計教育講座等実施委員会の開催

開催年月	議 事 事 項	出席者数	場 所
2024年 6月24日(月)	(1) 参加委員自己紹介 (2) 会計教育講座等の開催に関する留意事項 (3) 2023年度の活動報告 (4) 2024年度の実施計画について (5) 2023年度実施状況を踏まえた提案・意見交換 (6) その他	18名	松山市内会場

(5) 香川県部会会計教育講座等実施委員会の開催

開催年月	議 事 事 項	出席者数	場 所
2024年 6月26日(水)	【ハロー！会計】打合せ (1) 開催日、開催回数の検討 (2) 講師及び補助講師の選定と人数について (3) 使用教材の検討 (4) 公募広告について (5) その他	7名	四国会研修室

<p>2024年 10月11日(金)</p>	<p>(1) ハロー！会計実施報告と次年度開催の課題 (2) 香川大学制度説明会の実施報告 (3) 2024年度実施予定高校との打合せ状況について</p>	<p>9名</p>	<p>四国会研修室</p>
<p>2025年 3月27日(木)</p>	<p>(1) 2024年度実施の総括 (2) 2025年度実施計画と各実施先の担当割等について (3) 2025年度のハロー！会計実施予定について (4) 委員会の新規メンバー募集について (5) その他</p>	<p>12名</p>	<p>四国会研修室</p>

2. 継続的専門能力開発制度

(1) CPD履修状況の促進

CPD推進センターの活動として、毎年3月に会員の履修状況を確認し、特に取得単位数が大幅に不足している会員に対して、履修義務を達成するよう文書及びメールで注意喚起を行っている。また、四国会ニュースにおいて履修結果申告に関する案内・周知を行った。

(各事業年度末)

研修対象の事業年度	免除の承認数	軽減の承認数	合計	CPD対象人数	CPD義務達成者数
2023年度	6	6	12	241 (免除を除く)	235
2024年度	5	8	13	243 (免除を除く)	237

(2) 実施した集合研修

①四国会主催研修会

参加者数《 》内はMs-Teamsでの受講者数

開催年月日	研修テーマ	講師	参加者数	場所
2024年6月5日(水)	2024年上期 会計・監査トピックス研修会(動画) 「企業会計・監査」 (1.5単位)	会計制度委員会 委員長 吉田 剛 他4名	8 (5)	四国会研修室+ Microsoft Teams
2024年6月5日(水)	2024年上期 会計・監査トピックス研修会(動画) 「非営利法人(学校法人を含む)」 (1.5単位)	非営利法人委員会 委員長 菅田 裕之 氏	9 (6)	四国会研修室+ Microsoft Teams
2024年6月7日(金)	【香川県部会主催】経済・財政講演会 「最近の四国の経済情勢、事業者支援の取組み等」 (1単位)	四国財務局長 児玉 光載 氏	26	四国会研修室
2024年6月21日(金)	第58回 四国会定期総会 (1.5単位)	-	44	JRホテルクレメント高松
2024年6月21日(金)	「本部会務報告」 (1単位)	日本公認会計士協会会長 茂木 哲也 氏	44	JRホテルクレメント高松
2024年7月19日(金)	夏季必須科目研修会(動画) 「最近の職業倫理に関する動向(倫理規則及びIESBA倫理規程検討状況など)」 (2単位)	倫理委員会 副委員長 山田 雅弘 氏	10 (6)	四国会研修室+ Microsoft Teams
2024年7月19日(金)	夏季必須科目研修会(動画) 「消費税の考え方について-所得税・法人税との相違点を中心として-」 (1.5単位)	税理士(租税相談員) 沼田 博幸 氏	10 (6)	四国会研修室+ Microsoft Teams

開催年月日	研修テーマ	講師	参加者数	場所
2024年8月21日(水)	夏季必須科目研修会(動画) 「監査提言集の解説」 (1.5単位)	監査・規律審査会審査会長 伏谷 充二郎 氏 監査・規律審査会副審査会長 松本 繁彦 氏	12 (10)	四国会研修室+ Microsoft Teams
2024年8月21日(水)	夏季必須科目研修会(動画) 「私立学校法監査の導入と他の非営利法人における監査制度との比較」 (1.5単位)	近畿会 非営利会計委員会 学校法人専門委員会	11 (9)	四国会研修室+ Microsoft Teams
2024年8月30日(金)	【愛媛県私学文書課・愛媛県部会共催】 学校法人研修会(動画) 「学校法人監査の最新動向(改正私立学校法と私学法監査の概要等)」 (1.5単位)	学校法人委員会 委員長 小野寺 勝 氏	(80) ※うち 県76	ZOOM
2024年8月30日(金)	【愛媛県私学文書課・愛媛県部会共催】 学校法人研修会(動画) 「私立学校法改正に伴う決算・監査スケジュールの解説」 (0.5単位)	日本公認会計士協会理事 高橋 克典 氏	(80) ※うち 県77	ZOOM
2024年9月25日(水)	【高知県私学・大学支援課・高知県部会共催】 学校法人研修会(動画) 「学校法人監査の最新動向(改正私立学校法と私学法監査の概要等)」 (1.5単位)	学校法人委員会 委員長 小野寺 勝 氏	(31) ※うち 県28	Microsoft Teams
2024年9月25日(水)	【高知県私学・大学支援課・高知県部会共催】 学校法人研修会(動画) 「私立学校法改正に伴う決算・監査スケジュールの解説」 (0.5単位)	日本公認会計士協会理事 高橋 克典 氏	(31) ※うち 県28	Microsoft Teams
2024年9月30日(月)	医療法人研修会 「医療法人監査における分析的実証手続について」 (2単位)	非営利法人委員会 医療法人専門委員会 専門委員 中村 一 氏	20 (15)	四国会研修室+ Microsoft Teams
2024年10月7日(月)	【女性活躍推進委員会主催】 「円滑な人間関係を構築する究極のノウハウ【ISD個性心理学】でクライアントの満足度アップ」 (2単位)	ISD個性心理学協会 初代会長 一面 俊明 氏 ISD個性心理学 神奈川横浜CLOVERfam支部 支部長、グランドマスター 佐々木 葉子 氏	15 (うち 本部 2、兵 庫2)	四国会研修室+ Microsoft Teams
2024年10月18日(金)	第64回西日本連合総会徳島大会 「地域における人材育成とその未来」 (3.5単位)	-	245	JRホテルクレメント徳島
2024年11月20日(水)	【四国会・税務業務部会四国分会共催】 税務研修会 「国税不服審判所の概要と近年の裁決事例」 (2単位)	高松国税不服審判所 所長 吉野 隆司 氏	14 (7)	四国会研修室+ Microsoft Teams
2024年12月2日(月)	【香川県総務学事課・香川県部会共催】 学校法人研修会(動画) 「学校法人監査の最新動向(改正私立学校法と私学法監査の概要等)」 (1.5単位)	学校法人委員会 委員長 小野寺 勝 氏	24 (22) ※うち 県20	四国会研修室 +Microsoft Teams

開催年月日	研修テーマ	講師	参加者数	場所
2024年12月2日(月)	【香川県総務学事課・香川県部会共催】 学校法人研修会(動画) 「私立学校法改正に伴う決算・監査スケジュールの解説」 (0.5単位)	日本公認会計士協会理事 高橋 克典 氏	24 (22) ※うち 県20	四国会研修室 +Microsoft Teams
2024年12月3日(火)	【四国会・税務業務部会四国分会共催】 税務事例研修会(動画) 「所得税誤りやすい事例」 (2単位)	税理士・租税相談員 伊倉 博 氏	6 (4)	四国会研修室+ Microsoft Teams
2024年12月10日(火)	【香川県総務学事課・香川県部会共催】 学校法人研修会(動画) 「学校法人監査の最新動向(改正私立学校法と私学法 監査の概要等)」 (1.5単位)	学校法人委員会 委員長 小野寺 勝 氏	13 (11) ※うち 県10	四国会研修室 +Microsoft Teams
2024年12月10日(火)	【香川県総務学事課・香川県部会共催】 学校法人研修会(動画) 「私立学校法改正に伴う決算・監査スケジュールの解説」 (0.5単位)	日本公認会計士協会理事 高橋 克典 氏	14 (11) ※うち 県10	四国会研修室 +Microsoft Teams
2025年1月23日(木)	2024年下期 会計・監査トピックス研修会(動画) 「企業会計・監査」 (1単位)	会計制度委員会 委員長 吉田 剛	7 (5)	四国会研修室+ Microsoft Teams
2025年1月23日(木)	2024年下期 会計・監査トピックス研修会(動画) 「非営利法人(学校法人を含む)」 (1.5単位)	非営利法人委員会 委員長 菅田 裕之 氏	8 (6)	四国会研修室+ Microsoft Teams
2025年1月29日(水)	【本部・中国会・四国会合同】 中小監査事務所連絡協議会の研修会 「中小監査事務所を取り巻く監査環境の変化と倫理規則 の改正について」 (1.5単位)	中小事務所支援担当常務理事 吉村 智明 氏	1 (2) 中国会 19	中国会事務局 +Microsoft Teams
2025年1月29日(水)	【本部・中国会・四国会合同】 中小監査事務所連絡協議会の研修会 「監査事務所検査結果事例集の公表について」 (1.5単位)	公認会計士・監査審査会 会長 松井 隆幸 氏 公認会計士監査検査官	1 (2) 中国会 21	中国会事務局 +Microsoft Teams
2025年1月31日(金)	【香川県部会主催】新年講演 「日本銀行の徹底解説」 (1.5単位)	日本銀行高松支店長 大塚 竜 氏	18	四国会研修室
2025年3月7日(金)	冬季必須科目研修会(動画) 「最新の裁判例からみる「課税要件」の解釈-課税要件 入門」 (2単位)	青山学院大学法学部教授、弁護士 木山 泰嗣 氏	4 (3)	四国会研修室+ Microsoft Teams
2025年3月7日(金)	冬季必須科目研修会(動画) 「経営者が関与した不正事例と全社統制に関わる監査 上の留意点」 (2単位)	公認会計士、カナダ公認会計士 久保 恵一 氏	5 (2)	四国会研修室+ Microsoft Teams

開催年月日	研修テーマ	講師	参加者数	場 所
2025年3月21日(金)	冬季必須科目研修会(動画) 「「倫理規則」改正公開草案について」 (2単位)	倫理委員会 副委員長 武藤 智帆 氏	5 (4)	四国会研修室+ Microsoft Teams
2025年3月21日(金)	冬季必須科目研修会(動画) 「最近の開示規制違反事例について(開示検査事例集 から)」 (0.5単位)	証券取引等監視委員会事務局開示検査課 課長補佐 國金 千裕 氏 澤村 泰行 氏	3 (2)	四国会研修室+ Microsoft Teams

②本部主催研修会<LIVE配信>

開催年月日	研修テーマ	講師	参加者数	場 所
2024年8月15日(木)	夏季全国研修会【中継】 6コマ(4.5単位)	品質管理委員会 主席レビューアー 栗田 渉 氏 他5名	-	高松
2024年10月10日(木) ~11日(金)	秋季全国研修会【中継】 6コマ(9.5単位)	非営利法人委員会 副委員長 武田 朝子 氏 他6名	1	高松
2024年12月5日(木) ~6日(金)	冬季全国研修会【中継】 6コマ(11単位)	倫理委員会 副委員長 武藤 智帆 氏 他5名	1	高松
2025年2月6日(木) ~7日(金)	春季全国研修会【中継】 6コマ(10単位)	非営利法人委員会 委員 学校法人専門委員会 副専門委員長 小野寺 勝 氏 他6名	13	高松

(3) 第45回 日本公認会計士協会研究大会(名古屋大会)の開催(開催担当:東海会)

第45回日本公認会計士協会研究大会は、2024年9月12日(木)に名古屋市の名古屋マリオットアソシアホテルを会場に開催され、「破壊、創造、継承。前例踏襲を打ち破れ。～VUCAの時代に公認会計士が取り組むべき課題～」をメインテーマに、全国の公認会計士会員及び関係者を含めて約870名の参加があった。

徳川宗家第19代当主の徳川家広氏による記念講演「財政破綻で何が起こるか～破壊を制御し創造的に継承する～」も行われ、四国会会員・準会員も多数参加した。

(4) 第64回西日本連合総会徳島大会の開催

2024年10月18日(金)、JRホテルクレメント徳島(徳島市)において、会員・準会員・同伴者等合計245名の参加をいただき開催した。徳島県部会員が中心となって実行委員会を組成し、企画運営に取り組んだ。

【徳島大会の概要】

大会統一テーマ 「 地域における人財育成とその未来 」

(1)総会(13:30～16:20)

来 賓 : 後藤田正純 徳島県知事、大島朗 四国財務局長

会員意見発表

- ・中国会(谷口康平会員) 「地方における公認会計士としての働き方とその未来」
- ・北部九州会(實政恭平会員) 「等身大の人財育成論」
- ・南九州会(吉川榮一会員) 「熊本県の雇用情勢と会計業界の人材開発～熊本県部会の取組～」
- ・沖縄会(仲尾国弘会員) 「公会計分野における人財育成について」
- ・四国会(石井希典会員) 「スタートアップの人財育成について」

(2)記念講演会(16:30～17:30)

講演テーマ : 神山まるごと高専の挑戦“人口5000人の町から未来をつくる”

講師 : 神山まるごと高専 事務局長 松坂孝紀 氏

(3)懇親会(18:00～20:15)

来 賓 : 大島朗 四国財務局長、遠藤彰良 徳島市長、阿部和英 徳島商工会議所会頭

アトラクション ・太鼓の会“こだぬき”による和太鼓演奏

・老舗連“娯茶平(ごじゃへい)”による阿波踊りの演舞

(4)エクスカージョン

- ① 同伴者観光 : 水と緑のある徳島プチ周遊旅
- ② 日帰り観光A(10/19) : 四国遍路第1番札所から鳴門周遊満喫の旅
- ③ 日帰り観光B(10/19) : まるごと視察ツアー“神山まるごと高専をまるごと体感”

(5)記念ゴルフ大会(10/19) : Jクラシックゴルフクラブ

3. 後進育成

(1) 実務補習所高松支所の運営状況

① 高松支所の在籍状況

・2024年度の公認会計士合格者のうち高松支所に4名が入所した。期毎の入所生数は次のとおりである。

期 別	第2020年期	第2021年期	第2022年期	第2023年期	第2024年期
入所生	6名	3名	2名	4名	4名

(注)2025年3月31日現在、継続生1名、第2022年期生2名、第2023年期生6名、第2024年期生4名が在籍している。
なお、2024年度の公認会計士試験の合格者数は1,603名、合格率は7.4%であった。

② 主な行事

2024年12月16日（月） 高松支所入所ガイダンス（オンライン）
2024年12月20日（金） 高松支所入所式・祝賀会（JRホテルクレメント高松）

(2) キャリア教育講座・公認会計士制度説明会の開催

本年度は以下のとおり実施した。

開催年月日	開催場所	内 容
2024年6月20日（木）	愛媛県立松山東高等学校	対象学年:1年生 参加者:361名 【講師】 愛媛県部会副部長 森 貴弘 愛媛県部会員 井料 愛
2024年6月22日（土）	高知県立追手前高等学校	対象学年:1年生 参加者:30名 【講師】 高知県部会員 松本 幸大
2024年7月3日（水）	国立大学法人香川大学 【四国財務局寄附講義】	対象学年:法学部、経済学部2・3・4年生 参加者:113名 【講師】 広報担当幹事 黒川 一也 香川県部会員 森 裕輝
2024年7月3日（水）	松山大学	第1部 対象学年:経済学部1年生 参加者:155名 【講師】 愛媛県部会副部長 森 貴弘 愛媛県部会員 加藤愛可奈 愛媛県部会員 三好 太介 第2部 対象学年:経済学部2年生 参加者:95名 【講師】 愛媛県部会副部長 森 貴弘 愛媛県部会員 加藤愛可奈 愛媛県部会員 脇 将勝

2024年7月11日(木)	済美高等学校	対象学部:特進3文系 3年生 参加者:86名 【講師】 愛媛県部会長 加藤愛可奈 愛媛県部会員 脇 将勝
2024年7月17日(水)	土佐中学校	対象学年:3年生 参加者:250名 【講師】 高知県部会長 橋本 誠 高知県部会員 斉藤 章 高知県部会員 廣光 伸哉 高知県部会員 田中 宏和 高知県部会員 池内 政仁
2024年7月24日(木)	愛媛県立今治西高等学校	対象学年:普通科 1~3年生 参加者:16名 【講師】 愛媛県部会長 矢野 和弘 愛媛県部会員 八木 健吾
2024年10月7日(木)	国立大学法人愛媛大学	対象学年:1~4年生 (原価計算論受講者及び希望者) 参加者:64名 【講師】 愛媛県部会長 矢野 和弘 愛媛県部会員 白石 新 愛媛県部会員 村井 貴臣
2024年10月16日(水)	愛媛県立三島高等学校	対象学年:普通科1年生 参加者:50名 【講師】 愛媛県部会員 西原 弘記
2024年10月16日(水)	愛媛県立松山商業高等学校	対象学年:商業科1年生 参加者:80名 【講師】 愛媛県部会員 影浦 浩二
2024年11月5日(火)	新田青雲中等教育学校	対象学年:4年生(高校1年) 参加者:50名 【講師】 愛媛県部会副部会長 森 貴弘 愛媛県部会員 三好 太介 愛媛県部会員 脇 康文

2024年11月14日(木)	高松第一高等学校	対象学年:1~3年生 参加者:24名 【講師】 四国会会長 久保 誉一 広報担当幹事 黒川 一也 香川県部会員 住友 洋美
2024年11月27日(水)	香川県立高松高等学校	対象学年:3年生(公民選択者) 参加者:44名 【講師】 広報担当幹事 黒川 一也 香川県部会員 松岡 秀樹 香川県部会員 大西 真圭
2024年11月29日(金)	新田高等学校	対象学年:特進コース1年生 参加者:122名 【講師】 愛媛県部会副部長 森 貴弘 愛媛県部会員 加藤愛可奈 愛媛県部会員 古野 雅也
2024年12月14日(土)	愛光中学・高等学校	対象学年:中学1年生~高校3年生 参加者:34名 【講師】 愛媛県部会員 北田 隆 愛媛県部会員 大森 元樹 愛媛県部会員 熊本 結 愛媛県部会員 菊池 博俊
2025年2月14日(金)	香川県立高松商業高等学校	対象学年:商業科1~2年生 参加者:45名 【講師】 広報担当幹事 黒川 一也 香川県部会員 上高 貴弘 香川県部会員 福島 岳志 香川県部会員 北條 大地
2025年3月8日(土) ~9日(日)	アイテム愛媛大展示場 (「お仕事フェスタ2025」)	対象学年:小・中・高校生、一部一般 参加者:33名 【講師】 愛媛県部会長 矢野 和弘 愛媛県部会員 白石 新 愛媛県部会員 河野 光昭 愛媛県部会員 加藤愛可奈

(3) ハロー！会計の開催

本年度は以下のとおり実施した。

開催年月日	開催場所	内 容
2024年7月9日(火)	【訪問型】 徳島県立小松島西高校勝浦校	対象学年:1～2年生(オンライン)、3年生(教室) 参加者:78名 【講師】 徳島県部会長 真鍋恵美子 徳島県部会員 孝志 洋平 徳島県部会員 田中 博士
2024年8月23日(金)	【公開型】四国会研修室	対象学年:小学校4～6年生 参加者:午前の部 17名(うち保護者7名) 午後の部 16名(うち保護者7名) 【講師】 香川県部会員 住友 洋美 香川県部会員 森 裕輝 香川県部会員 松岡 秀樹 香川県部会員 大西 真圭
2024年8月24日(土)	【公開型】四国会研修室	対象学年:小学校4～6年生 参加者:午前の部 20名(うち保護者10名) 午後の部 16名(うち保護者8名) 【講師】 香川県部会員 松岡 秀樹 香川県部会員 大西 真圭 香川県部会員 住友 洋美

4. 広報活動

(1) 会報誌の発行

2024年8月及び2025年2月に四国会ニュース(会報)を発行した。

8月の夏季号(第84号)は定期総会報告を主とし、2月の新春号(第85号)は新年特集が主な掲載内容である。会報には「役員会だより」として役員会の議事内容を、そのほか各委員会の活動報告、最近の「トピックス」として各県での会計教育講座実施内容や親睦ゴルフコンペ等、厚生行事の実施報告を掲載している。

また会員の異動状況、役員会等や研修会の年間行事予定を掲載し、会員・準会員に対して会務及び事業の情報伝達を行っている。

(2) ウェブサイトの運営

協会本部の情報や、研修会の開催案内・申込受付などを行っている。そのほか関連機関からのお知らせなど、より多くの情報を会員等に提供している。

(3) メディアへの広告、記事掲載

年 月 日	媒 体 名	内 容
2024年 7月 26日(金)	リビングたかまつ	8月23日(金)、24日(土)の「ハロー！会計 in 高松」開催の案内を広く一般に周知するため、参加者募集の広告掲載を行った。

5. 関係団体との交流等

関係団体への挨拶訪問、「総会」等出席状況

	内 容	対 応 者
2024年4月11日(木)	高松観光コンベンション・ビューロー総務企画部長 会員推薦依頼で来局	事務局
2024年4月11日(木)	徳島県保健福祉部地域共生推進課「2024年版非営利法人会計監査六法」献本のため訪問	真鍋副会長
2024年4月11日(木)	徳島県企画総務部総務監察課「2024年版非営利法人会計監査六法」献本のため訪問	真鍋副会長
2024年4月11日(木)	徳島県子ども未来部子どもまんなか政策課「2024年版学校法人会計監査六法」献本のため訪問	真鍋副会長
2024年4月17日(水)	高松国税不服審判所長 着任挨拶で来局(同行者1名)	東副会長、事務局
2024年4月17日(水)	香川県健康福祉部「2024年版非営利法人会計監査六法」献本のため訪問	東副会長
2024年4月25日(木)	第58回定期総会臨席依頼のため訪問 (四国財務局、香川県、高松市、高松国税局、高松国税不服審判所、日銀高松支店)	事務局
2024年4月30日(火)	愛媛弁護士会懇親会出席	矢野副会長
2024年5月2日(木)	愛媛県総務部総務管理局私学文書課「2024年版学校法人会計監査六法」献本のため訪問	秋葉幹事
2024年5月8日(水)	四国財務局理財課長来局	事務局
2024年5月17日(金)	高知県事業承継ネットワーク連絡会議出席	斉藤幹事
2024年5月18日(土)	香川県司法書士会令和6年度定時総会出席	東副会長
2024年5月24日(金)	愛媛県中小企業支援ネットワーク会議出席	井料幹事
2024年5月25日(土)	香川県行政書士会令和6年度定時総会出席	東副会長
2024年5月28日(火)	愛媛弁護士会へ司法修習生受入れ協力会員2名の紹介	矢野副会長
2024年5月30日(木)	愛媛県保健福祉部社会福祉医療局 保健福祉課「2024年版非営利法人会計監査六法」献本のため訪問	秋葉幹事
2024年6月1日(土)	愛媛県行政書士会令和6年度定時総会懇親会出席	矢野副会長
2024年6月3日(月)	四国税理士会愛媛県支部連合会第44回定期総会懇親会出席	矢野副会長
2024年6月7日(金)	徳島県社会保険労務士会令和6年度通常総会懇親会出席	孝志幹事

	内 容	対 応 者
2024年6月12日(水)	香川県中小企業再生支援協議会全体会議出席	東副会長
2024年6月13日(木)	四国税理士会香川県支部連合会第44回定期総会出席	東副会長
2024年6月17日(月)	香川県社会保険労務士会令和6年度通常総会出席	東副会長
2024年6月19日(水)	令和6年度愛媛県事業承継ネットワーク連絡会議出席(オンライン)	矢野副会長、井料幹事
2024年6月20日(木)	四国税理士会第68回定期総会出席	矢野副会長
2024年6月26日(水)	四国財務局理財部長、理財部次長、理財課長 転任挨拶で来局	事務局
2024年7月2日(火)	四国財務局長 退任挨拶で来局(同行者1名)	事務局
2024年7月2日(火)	徳島県士業ネットワーク推進協議会災害ワーキンググループ 第1回意見交換会出席	真鍋副会長
2024年7月4日(木)	四国財務局理財部長、理財部次長、理財課長 着任挨拶で来局	事務局
2024年7月17日(水)	香川県総務部人事課 行政経営推進グループ 会員推薦依頼で来局	事務局
2024年7月23日(火)	徳島県中小企業再生支援協議会 第22回全体会議出席	福山監事
2024年7月29日(月)	高松商工会議所会員活動推進課来局	事務局
2024年8月2日(金)	夏季表敬訪問(四国財務局長)	久保会長、東副会長、事務局
2024年8月7日(水)	夏季表敬訪問(高松市長、日銀高松支店長)	久保会長、東副会長、事務局
2024年8月9日(金)	夏季表敬訪問(高松国税局長)	久保会長、東副会長、塚本税務業務分会長、事務局
2024年8月9日(金)	夏季表敬訪問(日銀松山支店長)	矢野副会長、森幹事
2024年8月20日(火)	夏季表敬訪問(高松国税不服審判所長)	久保会長、東副会長、橋川幹事、事務局
2024年8月20日(火)	徳島県士業ネットワーク推進協議会 令和6年度第1回友好団体懇談会出席	真鍋副会長
2024年8月23日(金)	高知県中小企業活性化協議会全体会議出席	橋本副会長
2024年8月23日(金)	高知弁護士会中小企業支援センター所属弁護士・高知県部会員交流会出席	橋本副会長、他6名(高知県部会)

	内 容	対 応 者
2024年8月28日(水)	(公財)産業雇用安定センター香川事務所長 周知依頼で来局	久保会長、事務局
2024年9月12日(木)	とくしま中小企業支援ネットワーク会議 第19回代表者会議出席	田中幹事
2024年11月6日(水)	徳島県士業ネットワーク推進協議会 令和6年度第2回友好団体懇談会出席	真鍋副会長
2024年11月11日(月)	高松市役所総務課 包括外部監査について説明来局	事務局
2024年12月11日(水)	とくしま中小企業支援ネットワーク会議 第15回連絡会議出席	福山監事
2024年12月14日(土)	徳島県士業ネットワーク推進協議会主催「令和6年度なんでも無料相談会」参加	真鍋副会長
2025年1月8日(水)	香川県総務部総務学事課 推薦依頼で来局	事務局
2025年1月10日(金)	年始挨拶訪問(四国財務局長、高松市長)	久保会長、東副会長、橋川幹事、事務局
2025年1月10日(金)	年始挨拶訪問(松山財務事務所長、愛媛県副知事)	矢野副会長、森幹事
2025年1月14日(火)	年始挨拶訪問(香川県知事)	久保会長、東副会長、橋川幹事、事務局
2025年1月14日(火)	年始挨拶訪問(日銀松山支店長、松山市副市長)	矢野副会長、森幹事
2025年1月15日(水)	香川県総務部総務学事課「学校法人監査における監査指定事項の見直し」について主旨説明及び見直し提案のため訪問	東副会長、事務局
2025年1月20日(月)	年始挨拶訪問(高松国税局長、高松国税不服審判所長、日銀高松支店長)	久保会長、東副会長、塚本税務業務分会長、事務局
2025年1月20日(月)	四国税理士会新年賀詞交歓会出席	久保会長
2025年1月24日(金)	徳島県社会保険労務士会賀詞交歓会出席	真鍋副会長
2025年1月24日(金)	第2回こうち支援ネットワーク会議出席	池内会員(高知県部会)
2025年2月28日(金)	香川県弁護士会主催「中小企業支援に関する意見交換会」参加	久保会長、東副会長
2025年3月14日(金)	香川県知事公室秘書課、高松市総務局秘書課訪問(第59回四国会定期総会への臨席依頼)	事務局
2025年3月14日(金)	高松国税局、高松国税不服審判所訪問(第59回四国会定期総会への臨席依頼)	事務局
2025年3月19日(水)	香川県中小企業支援ネットワーク会議出席(オンライン)	黒川幹事
2025年3月19日(水)	高松国税不服審判所管理課長「国税審判官(特定任期付職員)募集」の周知依頼で来局	事務局
2025年3月25日(火)	徳島県士業ネットワーク推進協議会 令和6年度第3回友好団体懇談会出席	真鍋副会長

6. 会員業務に係る業務推薦等

(1) 包括外部監査人

高松市の包括外部監査人候補者として、2024年12月2日に1名を推薦した。

(2) 業務推薦

包括外部監査人等以外の業務推薦

推薦日	推薦先	件名	被推薦人数
2024年4月1日	小松島市	応募事業者の財務審査を行う公認会計士	1名
2024年4月11日	(公財)高松観光 コンベンション・ ビューロー	高松観光コンベンション・ビューロー監事	1名
2024年4月15日	小松島市	ネーミング・ライツ・パートナー企業更新に係る企業の経営審査を行う公認会計士	1名
2024年5月10日	徳島県	令和6年度徳島県法人特別検査員(会計年度任用職員)の任用候補者	7名
2024年6月25日	徳島市	卸売業者の財務検査実施に係る公認会計士	1名
2024年6月26日	香川県	令和6年度消費生活協同組合指導検査員	2名
2024年7月4日	小松島市	応募事業者の経営審査に係る公認会計士	1名
2024年7月8日	小松島市	応募事業者の財務審査を行う公認会計士	1名
2024年7月30日	香川県	公の施設の管理に係わる指定管理者評価委員会委員	1名
2024年8月19日	高知県	令和6年度消費生活協同組合指導調査員	1名
2024年10月8日	三豊市	社会福祉法人指導監査業務の委託先	1名
2024年10月16日	小松島市	応募事業者の経営審査に係る公認会計士	1名
2024年12月5日	高知市中央卸売市場	卸売業者及び仲卸業者の財務検査を行う公認会計士	2名
2024年12月13日	香川県	香川県ESCO事業提案審査会委員	1名
2024年12月19日	阿南市	阿南市基金運用に関する第三者調査委員会委員	1名
2024年12月24日	香川県	香川県入札監視委員会委員	1名
2024年12月27日	小松島市	社会福祉法人会計経理に関する指導監督業務委託者	1名

推 薦 日	推 薦 先	件 名	被推薦 人 数
2025年1月8日	香 川 県	香川県国民健康保険運営協議会委員	1名
2025年1月15日	香 川 県	香川県行政不服審査会の委員候補者	1名
2025年1月30日	香 川 県	栗林公園掬月亭・日暮亭管理者選定委員会委員	1名
2025年2月19日	愛 媛 県	令和7年度愛媛県農林水産団体特別検査員	6名
2025年2月21日	高 松 市	高松市公の施設指定管理者選定委員会委員	1名
2025年2月28日	香 川 県 広 域 水 道 企 業 団	香川県広域水道企業団経営懇談会委員	1名
2025年3月6日	四 国 森 林 管 理 局	四国森林管理局入札等監視委員会委員	1名
2025年3月24日	高 松 市	高松市土地開発公社監事	1名
2025年3月28日	香 川 県	特定非営利活動法人の認定（特例認定）等に係る現地調査員	1名

Ⅱ. 会務に関する事項

1. 会員及び準会員の現況並びに異動

(1) 会員及び準会員の概況

(2025年3月31日現在)

区分 県部会	2024年3月31日						2025年3月31日					
	会員		準会員			計	会員		準会員			計
	公認 会計士	監査 法人	1号 準会員	2号 準会員	4号 準会員		公認 会計士	監査 法人	1号 準会員	2号 準会員	4号 準会員	
香川	127		1	1	15	144	124		1	1	14	140
愛媛	70	4			7	81	72	4			8	84
徳島	34	1			2	37	34	2			3	39
高知	24				2	26	23					23
計	255	5	1	1	26	288	253	6	1	1	25	286

(注) 1号準会員は、公認会計士及び外国公認会計士となる資格を有する者
2号準会員は会計士補、4号準会員は、公認会計士試験に合格した者

(2) 会員及び準会員の異動

(2024年4月1日～2025年3月31日)

		会員		準会員			計
		公認 会計士	監査法人	1号 準会員	2号 準会員	4号 準会員	
入会	登録	1	1			4	6
	転入	8				2	10
	資格変更	3					3
退会	転出	8				4	12
	業務廃止	3					3
	死亡	3					3
	資格変更					3	3
増減(△)		△2	1	0	0	△1	△2

2. 総会の開催

2024年6月21日(金)午後2時30分から、高松市浜ノ町1-1 JRホテルクレメント高松において、四国会第58回定期総会を開催し、下記議案の報告並びに審議を行い、これを原案どおり了承及び承認した。

◇報告事項 1. 第58事業年度 事業及び会務の概況

◇審議事項 第1号議案 第58事業年度 財務諸表等 承認の件
第2号議案 第59事業年度 事業計画案 承認の件
第3号議案 第59事業年度 正味財産増減に係る予算書案及び
資金調達、設備投資及び特定資産に係る予算書案 承認の件

3. 役員 (2025年3月31日現在)

(1) 四国会役員

会 長	久保 誉一			
副 会 長	東 圭介	矢野 和弘	真鍋恵美子	橋本 誠
幹 事	(香川) 池田 哲也	越智 慶太	亀川絵美子	黒川 一也
	(愛媛) 塚本 秀和	野村幸太郎	橋川 浩之	
	(徳島) 秋葉 見	井料 愛	高須賀 経	別府 淳
	(高知) 森 貴弘			
	孝志 洋平	田中 里佳		
	斉藤 章			
監 事	福山 優	堀川 紀之		
顧 問	石川 千晶	吉井 修		
事務局長	唐渡 健二			

(2) 四国会役員の会務分担

四国会会務分類	担当役員	(参考) 関連本部委員会等
総 務 ・ 会 計	橋 川 浩 之	—
研 修	塚 本 秀 和	—
実 務 補 習 協 議 会	池 田 哲 也	東京実務補習運営委員会 高松支所運営委員会
C P D 推 進 セ ン タ ー	久 保 誉 一	継続的専門能力開発制度推進センター
	矢 野 和 弘	継続的専門能力開発制度推進センター
中 小 事 務 所 等 施 策 調 査 会	別 府 淳	中小事務所等施策調査会
租 税 調 査 会	福 山 優	租税調査会
	孝 志 洋 平	租税調査会 専門委員会
税 務 業 務 部 会	塚 本 秀 和	税務業務協議会
経 営 研 究 調 査 会	亀 川 絵 美 子	経営研究調査会
中 小 企 業 施 策 調 査 会	別 府 淳	中小企業施策調査会
I T	森 貴 弘	テクノロジー委員会
会 計 制 度	野 村 幸 太 郎	会計制度委員会
学 校 法 人	秋 葉 見	学校法人委員会
非 営 利 法 人	秋 葉 見	公会計協議会 (非営利法人担当委員)
公 会 計	高 須 賀 経	公会計協議会 (公会計担当委員)
広 報	黒 川 一 也	広報委員会
女 性 活 躍 推 進 委 員 会	井 料 愛	女性会計士活躍促進協議会
S D G s 推 進	斉 藤 章	SDGs 推進委員会
厚 生 委 員 会	会 長	—
	副 会 長 の 4 名	—
法 規	副 会 長 の 4 名	—

4.役員会の開催

役員会の開催状況

開催年月日	議 事 事 項	出席者数 (内顧問)	場 所
2024年 4月24日 (水)	<p>【審議事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「四国会表彰細則」の制定について 2 「会務及び講師等に係る謝礼金細則」の制定について 3 「西日本連合総会実施要領(四国会)」の制定について 4 第58事業年度 財務諸表等について 5 第59事業年度 事業計画(案) 正味財産増減に係る予算書(案)及び資金調達、設備投資及び特定資産に係る予算書(案)について 6 第58回 四国会定期総会の提出議題について 7 新任事務局長人事について <p>【報告事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 第58事業年度 事業及び会務の概況について 2 第58回 四国会定期総会次第(案)について 3 四国会厚生事業(図書配布)実施結果について 4 研修会実施報告及び開催予定について <ul style="list-style-type: none"> ・実施報告 (1)必須科目研修会(収録動画;3月8日(金)、21日(木)四国会研修室+リモート) ・開催予定(資料参照) 5 会計教育講座等実施報告 <ul style="list-style-type: none"> (1)高松商業高等学校制度説明会(2024年2月13日(火)) (2)「お仕事フェスタ2024」(2024年3月16日(土)、17日(日)) 6 四国会ニュース夏季号(第84号)編集(案)について 7 本部役員会・委員会の報告について(3月～4月) <ul style="list-style-type: none"> (1)本部理事会・地域会会長会議の報告 (2)各委員会・会議の報告(出席委員) 8 四国会・各県部会の活動報告(2月～4月) 9 第64回西日本連合総会(徳島大会)第5回・第6回実行委員会報告 10 その他 <ul style="list-style-type: none"> (1)2024年度行事予定(定例役員会日程ほか、広報活動) (2)会員・準会員の異動・慶弔等(2月～3月) (3)その他 	17名 (1名)	高松市 四国会研修室 Microsoft Teams

開催 年月日	議 事 事 項	出席者数 (内顧問)	場 所
2023年 9月18日 (水)	<p>【審議事項】</p> <p>1 四国会選挙管理委員会委員の選任および役員選挙投票期限日の承認について</p> <p>2 2025年 第59回四国会定期総会等の開催について</p> <p>【報告事項】</p> <p>1 普通会費ならびに地域会費の減額・免除について</p> <p>2 四国会ニュース新春号(第85号)の編集方針(案)について</p> <p>3 会計教育講座等実施報告(キャリア教育・制度説明会)</p> <p>(1)松山東高等学校会計教育講座(2024年6月20日(木))</p> <p>(2)高知県立追手前高等学校制度説明会(2024年6月22日(土))</p> <p>(3)香川大学制度説明会(2024年7月3日(水))</p> <p>(4)松山大学会計教育講座(2024年7月3日(水))</p> <p>(5)済美高等学校会計教育講座(2024年7月11日(水))</p> <p>(6)土佐中学校制度説明会(2024年7月17日(水))</p> <p>(7)今治西高等学校会計教育講座(2024年7月24日(水))</p> <p>4 訪問型「ハロー！会計」の実施(小松島西高等学校勝浦校:2024年7月9日(火)) について</p> <p>5 公開型「ハロー！会計in高松」の実施(2024年8月23日(金)、24日(土))について</p> <p>6 第64西日本連合総会徳島大会について(2024年10月18日(金)開催)</p> <p>・実行委員会報告(第7回・第8回・第9回)、進捗状況の報告、補助金について</p> <p>7 研修会実施報告および開催予定について</p> <p>・実施報告</p> <p>(1)2024年上期 会計・監査トピックス研修会(収録動画) (6月5日(水)四国会研修室+リモート)</p> <p>(2)【香川県部会主催 経済・財政講演会】四国財務局長講演会 (6月7日(金)四国会研修室)</p> <p>(3)夏季必須科目研修会(7月19日(金)、8月21日(水)四国会研修室+リモート)</p> <p>(4)【愛媛県・四国会愛媛県部会共催】学校法人研修会(8月30日(金)リモート)</p> <p>・開催予定(資料参照)</p> <p>8 女性活躍推進委員会の活動予定について(兵庫会ダイバーシティ委員会との交流 等)</p> <p>9 本部役員会・委員会の報告について(5月～9月)</p> <p>(1)本部理事会・地域会会長会議の報告</p> <p>(2)各委員会・会議の報告(出席委員)</p> <p>10 四国会・各県部会の活動報告(5月～8月)</p>	21名 (2名)	高松市 四国会研修室 Microsoft Teams

開催年月日	議 事 事 項	出席者数 (内顧問)	場 所
	11 その他 (1)2024年の役員会等行事予定 (2)会員・準会員の異動、慶弔等(4月～8月) (3)その他		
2024年 12月13日 (金)	【 審議事項 】 1 鍋嶋明人会員の黄綬褒章受章に伴うお祝金の贈呈について 2 「四国会顧問・相談役細則」の一部変更について 【 協議事項 】 1 2025年度全国研修会の高松会場(事務局研修室)について 2 地域会活動に関するアンケート調査について(別紙) 【 報告事項 】 1 四国会役員選挙について 2 各県別会員数および役員推薦定数について 3 四国会監事による期中監査(11月6日)の結果について 4 第45回日本公認会計士協会名古屋研究大会の結果報告 (四国会参加人数・補助金額) 5 第64回西日本連合総会徳島大会の結果報告 (全体参加人数・四国会補助金ほか) 6 研修会実施報告及び開催予定について ・実施報告 (1)【高知県・四国会高知県部会共催】学校法人研修会(9月25日(水)リモート) (2)医療法人研修会(9月30日(月)四国会研修室+リモート) (3)女性活躍推進委員会主催講演会(10月7日(月)四国会研修室) (4)税務業務分会共催 税務研修会 (高松国税不服審判所長:11月20日(水)四国会研修室+リモート) (5)【香川県・四国会香川県部会共催】学校法人研修会 (12月2日(月)、12月10日(火)四国会研修室+リモート) (6)税務業務分会共催 税務事例研修会 (租税相談員:12月3日(火)四国会研修室+リモート) ・開催予定(資料参照) 7 会計教育講座等実施報告(キャリア教育・制度説明会) (1)愛媛大学会計教育講座(10月7日(月)) (2)松山商業高等学校校公認会計士講話(10月16日(水)) (3)三島高等学校制度説明会(10月16日(水)) (4)新田青雲中等教育学校会計教育講座(11月9日(木)) (5)高松第一高等学校制度説明会(11月14日(木)) (6)高松高等学校制度説明会(11月27日(水)) (7)新田学園高等学校会計教育講座(11月29日(金)) 8 実務補習所2024年期生のガイダンス・入所式・祝賀会について	21名 (2名)	徳島市 JRホテルクレメント 徳島 Microsoft Teams

開催 年月日	議 事 事 項	出席者数 (内顧問)	場 所
	<p>9 本部役員会・委員会報告について(10月～12月)</p> <p>(1)本部理事会・地域会会長会議の報告</p> <p>(2)各委員会・会議の報告(出席委員)</p> <p>・学校法人専門委員会(12/9)報告</p> <p>知事所轄学校法人監査における都道府県独自に指定された監査事項の見直し依頼について</p> <p>10 四国会・各県部会の活動報告(9月～11月)</p> <p>11 その他</p> <p>(1)2024年度の役員会等行事予定(2025年度役員会開催日程の調整について)</p> <p>(2)会員・準会員の異動・慶弔等(9月～11月)</p> <p>(3)その他</p>		
<p>2025年 2月21日 (金)</p>	<p>【審議事項】</p> <p>1 2025年度の事業計画(案)・正味財産増減に係る予算書(案)について</p> <p>2 四国会次期幹事及び監事の推薦について</p> <p>3 四国会次期幹事及び監事の選任について</p> <p>4 事務局人事について</p> <p>5 2025年度全国研修会高松会場(事務局研修室)の取扱いについて</p> <p>6 四国会事務局職員育児介護休業細則の一部変更について</p> <p>【報告事項】</p> <p>1 2024年度の正味財産増減見込みについて</p> <p>2 第64回日本連合総会徳島大会の収支報告について</p> <p>3 2025年度の研修会開催計画(案)について</p> <p>4 研修会実施報告及び開催予定について</p> <p>・実施報告</p> <p>(1)2024年度下期 会計・監査トピックス研修会(収録動画)</p> <p>(2025年1月23日(木)四国会研修室+リモート)</p> <p>(2)【本部・中国会・四国会合同】中小監査事務所連絡協議会研修会</p> <p>(2025年1月29日(水)中国会研修室+リモート)</p> <p>(3)香川県部会新年講演会(2025年1月31日(金)四国会研修室)</p> <p>・開催予定(資料参照)</p> <p>5 会計教育講座実施報告</p> <p>(1)愛光中学・高等学校制度説明会(2024年12月14日(土))</p> <p>(2)高松商業高等学校制度説明会(2025年2月14日(金))</p> <p>6 本部役員会・委員会の報告について(1月～2月)</p> <p>(1)本部理事会・地域会会長会議の報告</p> <p>(2)各委員会・会議の報告(出席委員)</p>	<p>16名 (-)</p>	<p>高知市 三翠園 Microsoft Teams</p>

開催 年月日	議 事 事 項	出席者数 (内顧問)	場 所
	7 学校法人監査における監査事項の見直し依頼について(香川県) 8 包括外部監査に関する意見交換会実施について 9 四国会・各県部会の活動報告(12月～1月) 10 その他 (1)実務補習所(高松支所)の在籍状況について (2)2024年度～2025年度の行事予定について (3)会員・準会員の異動・慶弔等(12月～1月) (4)その他 ・四国会振込業務の外部委託化について (会計監査人監査気づき事項への対応改善策) ・【会計教育講座】中高生向けキャリア教育教材について		

5. 協会本部役員及び本部委員会委員等 (2025年3月31日現在)

(1) 協会本部役員

役 職	氏 名
理 事	久 保 誉 一
理 事	矢 野 和 弘

(2) 協会本部委員会委員等

協会本部委員会等名称	氏 名
中小事務所等施策調査会 (連絡委員)	別 府 淳
租税調査会 (連絡委員)	福 山 優
租税調査会 租税政策検討専門委員会 (専門委員)	孝 志 洋 平
租税調査会 資産・所得課税専門委員会 (専門委員)	孝 志 洋 平
経営研究調査会 (連絡委員)	亀 川 絵 美 子
業種別委員会 電力業研究部会 (幹事)	池 田 哲 也
テクノロジー委員会 (連絡委員)	森 貴 弘
会計制度委員会 (連絡委員)	野 村 幸 太 郎
非営利法人委員会 非営利監査保証専門委員会 (専門委員)	鵜 籠 貴 之
非営利法人委員会 学校法人専門委員会 (専門委員)	秋 葉 見
広報委員会 (専門研究員)	黒 川 一 也
中小企業施策調査会 (連絡委員)	別 府 淳
SDGs 推進委員会 (連絡委員)	斉 藤 章
推薦委員会 (推薦委員)	久 保 誉 一
継続的専門能力開発制度推進センター (委員)	久 保 誉 一
継続的専門能力開発制度推進センター (委員)	矢 野 和 弘
税務業務部会 (幹事)	塚 本 秀 和
税務業務部会 四国分会 (分会長)	塚 本 秀 和
税務業務部会 四国分会 (副分会長)	長 澤 信 吾
税務業務部会 四国分会 (副分会長)	橋 本 誠
税務業務部会 四国分会 (副分会長)	古 野 雅 也
税務業務部会 四国分会 (副分会長)	山 崎 泰 志
税務業務協議会 (委員)	塚 本 秀 和
公会計協議会 (非営利法人担当委員)	秋 葉 見
公会計協議会 (公会計担当委員)	高 須 賀 経
女性会計士活躍促進協議会 (委員)	井 料 愛
女性会計士活躍促進協議会 研修企画専門委員会 (専門委員)	井 料 愛
東京実務補習所運営委員会 高松支所運営委員会 (委員長)	池 田 哲 也
東京実務補習所運営委員会 高松支所運営委員会 (副委員長)	渡 辺 真 二
東京実務補習所運営委員会 高松支所運営委員会 (委員)	藤 川 瑛 花
東京実務補習所運営委員会 高松支所運営委員会 (委員)	森 本 洋 右
東京実務補習所運営委員会 高松支所運営委員会 (委員)	石 本 広 人

(参 考)	氏 名
準会員会 四国分会 (分会長)	小 野 敬 大
準会員会 四国分会 (財務担当)	赤 尾 和 音
準会員会 四国分会 (幹事)	溝 渕 海 人

6. 委員会等の構成員 (2025年3月31日現在)

(1) 非営利法人委員会

非営利法人委員会	構成員	28名			
委員長	秋葉	見			
副委員長	高須賀	経			
委員	(香川県) 東 圭介	石川 千晶	池田 哲也	内橋 翔	
	大西 均	岡崎美恵子	武田真由美	竹中浩一郎	
	塚本 秀和	中村 秀明	橋川 浩之	平野 幸代	
	矢野 基樹	山地 圭二			
	(愛媛県) 鶴籠 貴之	菊池 博俊	木本 敦	西原 弘記	
	丸木 公介	矢野 和弘	山邊 彰三	渡部 徹	
	(徳島県) 大寺 健司	真鍋恵美子			
	(高知県) 橋本 誠				
顧問	四国会会長				

(2) 税務業務部会

税務業務部会四国分会	構成員	6名	
分会長	塚本 秀和		
副分会長	山崎 泰志		
副分会長	古野 雅也		
副分会長	長澤 信吾		
副分会長	橋本 誠		
顧問	四国会会長		

(3) 四国会厚生委員会

構成員は、四国会会長及び副会長（各県部会会長）

(4) 四国会女性活躍推進委員会

委員会	構成員	30名（女性会員・準会員）			
委員長	井料 愛	(女性会計士活躍促進協議会委員)			
副委員長	亀川絵美子				
委員	(香川県) 石川 千晶	大西 真圭	岡崎美恵子	梶原 綾子	

	金丸 絵美	鈴木 順子	住友 洋美	武田真由美
	田中 惟	平野 幸代	藤川 瑛花	森川さち子
	安井 順子	山崎 陽子		
(愛媛県)	鵜籠由利子	大上 由恵	太田しなの	加藤愛可奈
	近藤 玲子	山田 雅子	山村 千鶴	
(徳島県)	井関佳穂理	孝志 茜	田中 里佳	中西智容子
	板東 真里	真鍋恵美子		
(高知県)	白山久美子			

(5) 第64回 西日本連合総会徳島大会実行委員会

委 員 会	構成員	21名		
大会会長	久保 誉一			
実行委員長	工藤 誠介			
実行副委員長	真鍋恵美子	孝志 洋平		
式典委員会(委員長)	福山 正啓			
	(委員)	多田 正孝	真鍋恵美子	
懇親会委員会(委員長)	孝志 茜			
	(委員)	原 孝仁	長澤 信吾	藤井 太資
観光委員会(委員長)	福山 優			
	(委員)	渡邊 功	矢野 琢磨	
ゴルフ委員会(委員長)	孝志 洋平			
	(委員)	工藤 誠介	河野 匡哉	
総務・財務委員会(委員長)	大寺 健司			
	(委員)	藤原 晃	井関 勝令	井関佳穂理
広報委員会(委員長)	田中 里佳			
	(委員)	田中 博士	後藤 吾郎	

(6) 愛媛県部会会計教育講座等実施委員会

委員会	構成員	30名		
委員長	矢野 和弘	(愛媛県部会長)		
委員	井料 愛	大森 元樹	影浦 浩二	加藤愛可奈
	菊池 博俊	北田 隆	木本 敦	熊本 結
	河内 佑太	河野 光昭	近藤 敬吾	白石 新
	高須賀 経	武智 弘泰	成松 裕	西原 弘記
	古野 雅也	古谷 和崇	丸木 章道	宮内 幹太
	三好 太介	村井 貴臣	森 貴弘	八木 健吾

山邊 彰三 吉田 直輝 脇 将勝 渡辺 修
渡部 佳彦

(7) 香川県部会会計教育講座等実施委員会

委員会 構成員 14名
委員長 東 圭介 (香川県部会長)
副委員長 黒川 一也 (四国会広報担当幹事)
委員 大西 真圭 越智 慶太 亀川絵美子 上高 貴弘
久保 誉一 住友 洋美 福島 岳志 藤川 瑛花
北條 大地 松岡 秀樹 森 裕輝
協力委員 石川 千晶

(8) 四国会選挙管理委員会

委員会 構成員 5名 (香川県部会2名、愛媛・徳島・高知各県部会1名)
委員長 石川 千晶
委員 武田 宏之 山邊 彰三 藤井 太資 寺田 覚

7. 厚生活動

(1) 会員・準会員、ご家族の慶弔報告

慶事（会員）3名

弔事（会員）3名 2024年 6月30日ご逝去 増田 信雄 会員(香川県部会)
 2024年12月 3日ご逝去 原田 満範 会員(愛媛県部会)
 2025年 3月13日ご逝去 佐柄 時佳 会員(香川県部会)

弔時（ご家族）5名

(2) 各種行事関連

会員懇談会・交流会等を次のとおり開催した。

	開催年月日	開催場所	内容
2024年	4月 9日（火）	得月楼	高知県部会定期総会懇親会
	4月12日（金）	ANAクラウンプラザホテル松山	愛媛県部会定期総会懇親会
	6月 3日（月）	JRホテルクレメント徳島	徳島県部会定期総会懇親会
	6月 7日（金）	威風	香川県部会定期総会懇親会
	6月21日（金）	JRホテルクレメント高松	第58回四国会定期総会懇親会
	8月21日（水）	ANAクラウンプラザホテル松山	愛媛県若手会計士交流会
	8月23日（金）	高知市内	高知弁護士会・高知県部会交流会
	10月 7日（月）	千萬	女性活躍推進委員会懇親会
	12月13日（金）	JRホテルクレメント徳島	四国会役員・徳島県部会合同忘年会
2025年	1月31日（金）	ロイズ	香川県部会新年会
	2月 7日（金）	ANAクラウンプラザホテル松山	愛媛県部会新年会
	2月21日（金）	三翠園	四国会役員・高知県部会合同新年会

(3) 親睦ゴルフコンペの開催

親睦ゴルフを下記のとおり開催した。

	開催年月日	開催場所	内容
2024年	4月20日（土）	松山ゴルフ倶楽部	愛媛県部会令和6年度春季親睦ゴルフコンペ
	6月22日（土）	高松グランドカントリークラブ	第58回四国会定期総会親睦ゴルフコンペ
	10月26日（土）	北条カントリー倶楽部	愛媛県部会令和6年度秋季親睦ゴルフコンペ
2025年	2月22日（土）	土佐カントリークラブ	四国会役員・高知県部会親睦ゴルフ

8. 事務局の運営

事務局の体制等

職員数（2025年3月31日）

事務局長 1名

事務局職員 1名

事務局職員(非常勤) 1名

東京実務補習所高松支所に、事務局職員(非常勤)1名を配置し、実務補習の日常の管理運営を担当させている。

2. 四国会役員選挙の経過及び結果

日本公認会計士協会四国会

選挙管理委員会 委員長 石川 千晶

四国会役員選挙については、2024年11月5日に選挙事項を選挙人に通知し、2024年11月22日午後5時に立候補届出の締め切りを、2024年11月27日午後5時をもって立候補辞退の届出を締め切りました。

その結果、会長および副会長ともに定数どおりの立候補者数となりましたので、それぞれ無投票当選が決定し、選挙人に対し当選者を報告いたしました。

当選が決定しました新役員は、次のとおりです。

なお、新役員は、本日の定期総会の終了をもって就任することになります。

〈 無投票当選決定者 〉

役員の別	定数	氏名
会長	1	矢野 和 弘
副会長		
香川県	1	橋 川 浩 之
愛媛県	1	森 貴 弘
徳島県	1	孝 志 洋 平
高知県	1	斉 藤 章

以 上

【 第 1 号議案 】

第 5 9 事業年度 財務諸表等 承認の件

2024年4月1日から2025年3月31日まで

目 次

1. 財務諸表等	
(1) 貸借対照表	35
(2) 正味財産増減計算書	36 ~ 37
(3) キャッシュ・フロー計算書	38 ~ 39
(4) 財務諸表に対する注記	40 ~ 41
(5) 附属明細書	42
(6) 参考資料	43 ~ 46
・ 正味財産増減に係る予算実績対比表	
・ 資金調達、設備投資及び特定資産に係る予算実績対比表	
・ 予算実績対比表に対する注記	
2. 監査報告書	47

貸借対照表

2025年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減	備考
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金	80,712,652	75,724,559	4,988,093	
未収金	325,750	384,250	△58,500	
未収貯蔵品	354,450	199,000	155,450	
前払金	11,943	10,708	1,235	
立替金	331,100	331,100	—	
立替金	69,300	3,300	66,000	
流動資産合計	81,805,195	76,652,917	5,152,278	
2. 固定資産				
(1) 特定資産				
退職給付引当資産	1,071,000	1,533,000	△462,000	
会員厚生自家保険引当資産	6,139,655	6,105,114	34,541	
連合總會引当資産	100,000	4,300,000	△4,200,000	
特定資産合計	7,310,655	11,938,114	△4,627,459	
(2) その他固定資産				
建物附属設備	785,121	860,099	△74,978	
備品	1,693,148	1,983,697	△290,549	
敷金	874,840	874,840	—	
その他固定資産合計	3,353,109	3,718,636	△365,527	
固定資産合計	10,663,764	15,656,750	△4,992,986	
資産合計	92,468,959	92,309,667	159,292	
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	781,341	2,437,045	△1,655,704	
前受金	131,250	93,800	37,450	
預り金	22,876	11,746	11,130	
賞与引当金	680,500	678,500	2,000	
流動負債合計	1,615,967	3,221,091	△1,605,124	
2. 固定負債				
退職給付引当金	1,071,000	1,533,000	△462,000	
会員厚生自家保険引当金	6,139,655	6,105,114	34,541	
固定負債合計	7,210,655	7,638,114	△427,459	
負債合計	8,826,622	10,859,205	△2,032,583	
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
指定正味財産合計	—	—	—	
(うち特定資産への充当額)	(—)	(—)	(—)	
2. 一般正味財産				
一般正味財産合計	83,642,337	81,450,462	2,191,875	
(うち特定資産への充当額)	(100,000)	(4,300,000)	(△4,200,000)	
正味財産合計	83,642,337	81,450,462	2,191,875	
負債及び正味財産合計	92,468,959	92,309,667	159,292	

正味財産増減計算書

2024年4月1日から2025年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益の部				
① 特定資産運用益	2,376	164	2,212	
特定資産運用益	2,376	164	2,212	
② 受取地域会費	13,734,000	13,776,250	△42,250	
受取地域会費	13,734,000	13,776,250	△42,250	
③ 事業収益	-	12,000	△12,000	
研修事業収益	-	12,000	△12,000	
④ 受取交付金等	23,368,918	23,500,000	△131,082	
受取本部交付金	23,200,000	23,200,000	-	
受取本部補助金	168,918	300,000	△131,082	
⑤ 雑収益	1,612,475	1,481,163	131,312	
雑収益	22,300	143	22,157	
雑収益	1,590,175	1,481,020	109,155	
経常収益計	38,717,769	38,769,577	△51,808	
(2) 経常費用				
① 事業費用	20,258,274	17,470,164	2,788,110	
継続的専門能力開発費	669,864	1,896,371	△1,226,507	
制度・業務等調査研究費	334,965	432,540	△97,575	
広報費	-	1,465,960	△1,465,960	
出版その他関係費	840,926	829,911	11,015	
会計教育事業費	2,191,642	-	2,191,642	
会員福利厚生費	1,543,510	3,406,910	△1,863,400	
給料手当	4,386,531	4,165,902	220,629	
雑給	1,057,246	934,007	123,239	
福利厚生費	865,874	759,375	106,499	
賞与引当金繰入額	340,250	339,250	1,000	
退職給付費用	133,000	222,500	△89,500	
会員厚生自家保険引当金繰入額	234,541	486,470	△251,929	
連合総会費	7,289,667	2,242,454	5,047,213	
その他の事業費	370,258	288,514	81,744	
② 管理費	16,267,620	15,214,941	1,052,679	
給料手当	4,386,546	4,165,917	220,629	
雑給	612,478	502,923	109,555	
福利厚生費	865,888	759,395	106,493	
賞与引当金繰入額	340,250	339,250	1,000	
退職給付費用	133,000	222,500	△89,500	
総会・役員会等関係費	3,865,531	3,358,196	507,335	
通信運搬費	188,972	169,548	19,424	
固定資産減価償却額	365,527	369,380	△3,853	
消耗品費	560,396	461,688	98,708	
賃借料	4,626,706	4,565,499	61,207	
保守料	-	8,800	△8,800	
その他の管理費	322,326	291,845	30,481	
経常費用計	36,525,894	32,685,105	3,840,789	
評価損益等調整前当期経常増減額	2,191,875	6,084,472	△3,892,597	
投資有価証券評価損益等	-	-	-	
評価損益等計	-	-	-	
当期経常増減額	2,191,875	6,084,472	△3,892,597	

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減	備考
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益計	—	—	—	
(2) 経常外費用計	—	—	—	
当期経常外増減額	—	—	—	
当期一般正味財産増減額	2,191,875	6,084,472	△3,892,597	
一般正味財産期首残高	81,450,462	75,365,990	6,084,472	
一般正味財産期末残高	83,642,337	81,450,462	2,191,875	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	—	—	—	
指定正味財産期首残高	—	—	—	
指定正味財産期末残高	—	—	—	
III 正味財産期末残高	83,642,337	81,450,462	2,191,875	

キャッシュ・フロー計算書

2024年4月1日から2025年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減	備考
I 事業活動によるキャッシュ・フロー				
1. 事業活動収入				
(1) 特定資産運用収入	2,376	164	2,212	
特定資産運用収入	2,376	164	2,212	
(2) 会費収入	13,689,450	13,755,800	△66,350	
地域会費収入	13,689,450	13,755,800	△66,350	
(3) 事業収入	-	12,000	△12,000	
研修事業収入	-	12,000	△12,000	
(4) 交付金等収入	23,368,918	23,500,000	△131,082	
本部交付金収入	23,200,000	23,200,000	-	
本部補助金収入	168,918	300,000	△131,082	
(5) その他事業活動収入	49,500	17,378	32,122	
その他事業活動収入	49,500	17,378	32,122	
(6) 雑収入	1,597,525	1,532,023	65,502	
受取利息収入	22,300	143	22,157	
雑収入	1,575,225	1,531,880	43,345	
事業活動収入計	38,707,769	38,817,365	△109,596	
2. 事業活動支出				
(1) 事業費支出	22,100,713	14,904,044	7,196,669	
継続的専門能力開発費支出	669,864	1,896,371	△1,226,507	
制度・業務等調査研究費支出	356,965	410,540	△53,575	
広報費支出	72,600	1,393,360	△1,320,760	
出版その他事業支出	840,926	829,911	11,015	
会計教育事業費支出	1,891,232	-	1,891,232	
会員福利厚生費支出	3,531,637	1,673,793	1,857,844	
給料手当支出	4,682,633	4,448,643	233,990	
雑給支支出	1,042,296	1,020,897	21,399	
福利厚生費支出	902,663	796,033	106,630	
退職給付支出	364,000	-	364,000	
連合總會費用支出	7,384,139	2,147,982	5,236,157	
その他の事業費支出	361,758	286,514	75,244	
(2) 管理費支出	16,180,422	14,502,836	1,677,586	
給料手当支出	4,682,648	4,448,657	233,991	
雑給支支出	604,428	502,953	101,475	
福利厚生費支出	902,677	796,053	106,624	
退職給付支出	364,000	-	364,000	
總會・役員会等関係費支出	3,881,031	3,342,696	538,335	
通信運搬費支出	204,855	158,258	46,597	
消耗品費支出	562,801	441,761	121,040	
賃借料支出	4,639,981	4,572,038	67,943	
保守料支出	-	8,800	△8,800	
その他の管理費支出	338,001	231,620	106,381	
(3) その他の事業活動支出	66,000	9,578	56,422	
その他事業活動支出	66,000	9,578	56,422	
事業活動支出計	38,347,135	29,416,458	8,930,677	
事業活動によるキャッシュ・フロー	360,634	9,400,907	△9,040,273	

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減	備考
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
1. 投資活動収入				
(1) 特定資産取崩収入	5,928,000	100,000	5,828,000	
退職給付引当資産取崩収入	728,000	—	728,000	
会員厚生自家保険引当資産取崩収入	200,000	100,000	100,000	
連合總會引当資産取崩収入	5,000,000	—	5,000,000	
投資活動収入計	5,928,000	100,000	5,828,000	
2. 投資活動支出				
(1) 特定資産取得支出	1,300,541	1,731,470	△430,929	
退職給付引当資産取得支出	266,000	445,000	△179,000	
会員厚生自家保険引当資産取得支出	234,541	486,470	△251,929	
連合總會引当資産取得支出	800,000	800,000	—	
投資活動支出計	1,300,541	1,731,470	△430,929	
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,627,459	△1,631,470	6,258,929	
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
1. 財務活動収入	—	—	—	
財務活動収入計	—	—	—	
2. 財務活動支出	—	—	—	
財務活動支出計	—	—	—	
財務活動によるキャッシュ・フロー	—	—	—	
IV 現金及び現金同等物の増減額	4,988,093	7,769,437	△2,781,344	
V 現金及び現金同等物の期首残高	75,724,559	67,955,122	7,769,437	
VI 現金及び現金同等物の期末残高	80,712,652	75,724,559	4,988,093	

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 令和2年5月15日改正 内閣府公益認定等委員会）を適用している。

(1) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

貸倒引当金・・・・・・・・・・債権の貸倒損失に備えるため、回収不能見込額を計上している。

賞与引当金・・・・・・・・・・スタッフに対して支給する賞与の支出に備えるため、将来の支給見込額のうち当事業年度の負担額を計上している。

退職給付引当金・・・・・・・・・・スタッフの退職給付に備えるため、退職給付債務を簡便法（退職給付に係る期末自己都合要支給額の100%を退職給付債務とする方法）により計上している。

会員厚生自家保険引当金・・・・・・弔慰金支給に係る規定に基づいた会員の弔事の際の弔慰金支出に備えるため、保険数理を基礎とした必要額を計上している。

(3) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

現金、当座預金、普通預金、通知預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりリスクを負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資としている。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給付引当資産	1,533,000	266,000	728,000	1,071,000
会員厚生自家保険引当資産	6,105,114	234,541	200,000	6,139,655
連合總會引当資産	4,300,000	800,000	5,000,000	100,000
合 計	11,938,114	1,300,541	5,928,000	7,310,655

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対応する額）
退職給付引当資産	1,071,000	—	—	1,071,000
会員厚生自家保険引当資産	6,139,655	—	—	6,139,655
連合總會引当資産	100,000	—	100,000	—
合 計	7,310,655	—	100,000	7,210,655

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物 附 属 設 備	1,366,200	581,079	785,121
備 品	4,477,195	2,784,047	1,693,148
合 計	5,843,395	3,365,126	2,478,269

5. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

(1) 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている金額との関係は以下のとおりである。

(単位：円)

	前期末	当期末
現金預金勘定	75,724,559	80,712,652
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	—	—
現金及び現金同等物	75,724,559	80,712,652

(2) 重要な非資金取引は、以下のとおりである。

前期末	当期末
該当なし	該当なし

6. その他

資産除去債務に関する注記

事務所の不動産賃貸借契約に基づき、退去時における原状回復に係る債務を有しているが、重要性が無いため、当該債務に見合う資産除去債務を計上していない。

附属明細書

I 特定資産の明細

(単位：円)

資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
退職給付引当資産	1,533,000	266,000	728,000	1,071,000
会員厚生自家保険引当資産	6,105,114	234,541	200,000	6,139,655
連合總會引当資産	4,300,000	800,000	5,000,000	100,000
合計	11,938,114	1,300,541	5,928,000	7,310,655

II 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	678,500	680,500	678,500	—	680,500
退職給付引当金	1,533,000	266,000	728,000	—	1,071,000
会員厚生自家保険引当金	6,105,114	234,541	200,000	—	6,139,655

III 借入金等の明細

該当なし。

IV 設備投資による固定資産の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	期末減価償却累計額又は償却累計額	当期償却額	差引期末帳簿価額	備考
建物附属設備	1,366,200	—	—	1,366,200	581,079	74,978	785,121	
備品	4,477,195	—	—	4,477,195	2,784,047	290,549	1,693,148	
敷金	874,840	—	—	874,840	—	—	874,840	
敷金	874,840	—	—	874,840	—	—	874,840	
合計	6,718,235	—	—	6,718,235	3,365,126	365,527	3,353,109	

(参考)

正味財産増減に係る予算実績対比表

2024年4月1日から2025年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度			前年度 決算額	備考
	予算額	決算額	差異		
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 特定資産運用益	238	2,376	△2,138	164	
特定資産運用益	238	2,376	△2,138	164	
② 受取地域会費	13,990,000	13,734,000	256,000	13,776,250	
受取地域会費	13,990,000	13,734,000	256,000	13,776,250	
③ 事業収益	30,000	—	30,000	12,000	
研修事業収益	30,000	—	30,000	12,000	
④ 受取交付金等	23,500,000	23,368,918	131,082	23,500,000	
受取本部交付金	23,200,000	23,200,000	—	23,200,000	
受取本部補助金	300,000	168,918	131,082	300,000	
⑤ 雑収益	1,823,000	1,612,475	210,525	1,481,163	
受取利息	1,000	22,300	△21,300	143	
雑収益	1,822,000	1,590,175	231,825	1,481,020	
経常収益計	39,343,238	38,717,769	625,469	38,769,577	
(2) 経常費用					
① 事業費用	23,632,500	20,258,274	3,374,226	17,470,164	
継続的専門能力開発費	2,440,000	669,864	1,770,136	1,896,371	(注イ)
監査・会計等調査研究費	50,000	—	50,000	—	
制度・業務等調査研究費	550,000	334,965	215,035	432,540	
広報費	—	—	—	1,465,960	
出版その他関係費	870,000	840,926	29,074	829,911	
会計教育事業費	2,205,000	2,191,642	13,358	—	
会員福利厚生費	2,390,000	1,543,510	846,490	3,406,910	(注ロ)
給料手当	4,400,000	4,386,531	13,469	4,165,902	
雑給	1,160,000	1,057,246	102,754	934,007	
福利厚生費	870,000	865,874	4,126	759,375	
賞与引当金繰入額	341,000	340,250	750	339,250	
退職給付費用	216,500	133,000	83,500	222,500	
会員厚生自家保険引当金繰入額	300,000	234,541	65,459	486,470	
連合總會費	7,290,000	7,289,667	333	2,242,454	
その他の事業費	550,000	370,258	179,742	288,514	
② 管理費用	16,987,500	16,267,620	719,880	15,214,941	
給料手当	4,400,000	4,386,546	13,454	4,165,917	
雑給	625,000	612,478	12,522	502,923	
福利厚生費	870,000	865,888	4,112	759,395	
賞与引当金繰入額	341,000	340,250	750	339,250	
退職給付費用	216,500	133,000	83,500	222,500	
總會・役員会等関係費	3,970,000	3,865,531	104,469	3,358,196	
通信運搬費	450,000	188,972	261,028	169,548	
固定資産減価償却額	375,000	365,527	9,473	369,380	
消耗品費	565,000	560,396	4,604	461,688	
賃貸借守料	4,840,000	4,626,706	213,294	4,565,499	
保	—	—	—	8,800	
その他の管理費	335,000	322,326	12,674	291,845	
経常費用計	40,620,000	36,525,894	4,094,106	32,685,105	
評価損益等調整前当期経常増減額	△1,276,762	2,191,875	△3,468,637	6,084,472	
投資有価証券評価損益等	—	—	—	—	
評価損益等	—	—	—	—	
当期経常増減額	△1,276,762	2,191,875	△3,468,637	6,084,472	

(参考)

(単位：円)

科 目	当年度			前年度 決算額	備考
	予算額	決算額	差異		
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	—	—	—	—	
(2) 経常外費用					
経常外費用計	—	—	—	—	
当期経常外増減額	—	—	—	—	
当期一般正味財産増減額	△1,276,762	2,191,875	△3,468,637	6,084,472	
一般正味財産期首残高	81,450,462	81,450,462	—	75,365,990	
一般正味財産期末残高	80,173,700	83,642,337	△3,468,637	81,450,462	
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	—	—	—	—	
指定正味財産期首残高	—	—	—	—	
指定正味財産期末残高	—	—	—	—	
III 正味財産期末残高	80,173,700	83,642,337	△3,468,637	81,450,462	

(参考)

資金調達、設備投資及び特定資産に係る予算実績対比表

2024年4月1日から2025年3月31日まで

I 資金調達

該当なし。

II 設備投資

(単位：円)

科 目	当年度			前年度 決算額	備考
	予算額	決算額	差異		
固 定 資 産 取 得	200,000	—	200,000	—	
備 品 取 得	200,000	—	200,000	—	
合 計	200,000	—	200,000	—	

III 特定資産

(単位：円)

科 目	当年度			前年度 決算額	備考
	予算額	決算額	差異		
特 定 資 産 取 得	800,000	800,000	—	800,000	
連 合 総 会 引 当 資 産 取 得	800,000	800,000	—	800,000	
合 計	800,000	800,000	—	800,000	

予算実績対比表に対する注記

1. 予算額と決算額との大きな差異について

(注イ) 「継続的専門能力開発費」

連合総会を重点的に進めたこともあり、企画していた外部交流会については次年度以降に実施することとした。また、四国3県共催の私学法改正に関する研修会は、講師招聘の予定だったが本部収録動画で代替可能となったため謝金等の支出がなかった。

(注ロ) 「会員福利厚生費」

各県部会活動費、会員福利厚生補助費として1,590千円を計上していたが、予想までの支出にはならなかった。

2. 中科目間の流用について

(1) 正味財産増減に係る流用

(単位：円)

予算流用対象科目	当初予算額	流用予算額	流用後予算額	備考
経常費用				
事業費				
継続的専門能力開発費	3,060,000	△620,000	2,440,000	
出版その他関係費	900,000	△30,000	870,000	
会計教育事業費	2,175,000	30,000	2,205,000	
給料手当	4,455,000	△55,000	4,400,000	
福利厚生費	835,000	35,000	870,000	
賞与引当金繰入額	321,000	20,000	341,000	
連合総会費用	6,670,000	620,000	7,290,000	
管理費				
給料手当	4,455,000	△55,000	4,400,000	
福利厚生費	835,000	35,000	870,000	
賞与引当金繰入額	321,000	20,000	341,000	
消耗品費	540,000	25,000	565,000	
その他の管理費	360,000	△25,000	335,000	

(2) 資金調達、設備投資及び特定資産に係る流用

該当なし。

3. 予備費の使用について

(1) 正味財産増減に係る使用

該当なし。

(2) 資金調達、設備投資及び特定資産に係る使用

該当なし。

(3) 使用総額

(単位：円)

科目	予算額	使用額	差異	備考
予備費	2,000,000	—	2,000,000	

4. 規則等により予算超過が認められているものについて

該当なし。

【四国会】

監 査 報 告 書

日本公認会計士協会四国会会長

久保 誉一 殿

私たちは、日本公認会計士協会四国会規約第26条第5項の規定に基づき、当会の2024年4月1日から2025年3月31日までの第59事業年度における業務の執行及び財務につき監査を実施した。

私たちは、監査を実施するに当たり、役員会に出席したほか、役員ならびに事務局職員から業務執行の状況を聴取するとともに、重要な文書の閲覧、証憑書類の査閲等、私たちが必要と認めた監査手続を実施した。

また、財務諸表等の監査については、帳簿及び関係書類の照合等、私たちが必要と認めた監査手続を実施した。

監査の結果、業務の執行は当会の規約に従い総会並びに役員会の決議に基づき適切に行われており、また財務諸表等（貸借対照表、正味財産増減計算書、キャッシュ・フロー計算書、附属明細書）は、当会の損益及び財産の状況を正しく示しているものと認める。

以上の結果、業務の執行及び財務について、指摘すべき重大な事実はないものと認める。

2025年 4月 18日

監事 堀川 紀え

監事 福山 優

【 第 2 号議案 】

第60事業年度 事業計画案

〔 自 2025年4月1日
至 2026年3月31日 〕

I. 基本方針

日本公認会計士協会では、「信頼の力を未来へ / Building trust, empowering our future」のタグラインのもと、次の4つの柱、①資本市場のインフラ機能である監査・保証業務の高度化と基盤強化、②広がる業務を通じた社会課題の解決への貢献、③情報開示エコシステムを担う多様な人材の確保・育成、④ステークホルダーとの連携強化と、その施策の実現を支える体制の整備を経営方針としています。四国会として取り組み可能なものについては、積極的に取り組んでまいり所存であります。

なお、施策実施の推進にあたっては、地域社会への貢献、会員・準会員の専門知識の維持向上や業務の充実・拡大、さらには若手会員等の会務参加促進などにも積極的に取り組んでまいります。また、本部の会務情報を会員等に適宜・適切に伝達するとともに、会員等からの意見を本部の会務に反映させてまいります。

II. 当事業年度の重点施策と事業細目

1. 資本市場のインフラ機能である監査・保証業務の高度化と基盤強化

- (1) 中小、個人監査事務所の基盤強化支援の一環として、監査の質の向上に向けた施策の推進および研修を計画・実施する。
- (2) 上場会社等監査人登録制度の整備・運用に関して四国会として可能なバックアップを実施する。

2. 広がる業務を通じた社会課題の解決への貢献

- (1) 企業経営におけるガバナンスやサステナビリティの重要性が高まっており、監査役、監査等委員、会計監事等との意見交換会や研修会を実施するなど、企業や団体のガバナンスを担う人々への公認会計士監査の更なる理解の促進を図る。
- (2) 非営利・公会計・税務・中小企業支援等について、研修会や講演会による専門知識の向上を図り、さらなる地域活性化に貢献する。
- (3) IPO支援ネットワークの活用、スタートアップ企業のサポートなどにより、地場企業等の成長を支援する。

3. 情報開示エコシステムを担う多様な人材の確保・育成

- (1) 各県部会による研修会の開催を推進するとともに、地域会活動に若手会員等が積極的に参加できるよう、親睦・厚生事業を計画、実施する。また、それらの事業により、会員間の交流促進・親睦のみに止まらず、若手リーダーの育成を図っていく。
- (2) 公認会計士の認知度向上および将来に向けて、優秀な会計プロフェッションの育成・確保のために、会計教育講座等の効果的な開催に鋭意取り組む。
- (3) 「公認会計士の日（7月6日）」をはじめとする広報活動について、費用対効果を勘案しつつ、効率的な推進を図る。
- (4) 継続的専門能力開発（実務補習を含む）
 - ① コロナ後の環境変化に適切に対応しつつ、会員等の職業倫理の保持および専門知識の向上を図るための研修会を適宜、実施する。
 - ② CPD制度の会員への周知および履修の促進を図る。
 - ③ 税務業務部会主催の研修会を実施する。
 - ④ 非営利分野の会計・監査に対する研修会を実施する。
 - ⑤ 四国会女性会計士活躍推進委員会の積極的な運営を行う。
 - ⑥ 会員のニーズに沿った研修会等を計画、実施する。
 - ⑦ 本部との連携による一般財団法人会計教育研修機構東京実務補習所高松支所の円滑な運営を図る。

4. ステークホルダーとの連携強化

- (1) 行政機関および関係諸団体との積極的な対話を通じ、連携を図る。
- (2) 地方公共団体の会計・監査への積極的な対応と業務推薦を円滑に行うための支援を実施する。

5. 会務運営の生産性・透明性の確保に向けた施策

- (1) 会務運営に関しては、スクラップ&ビルドの観点から、さらに効率的な運営体制を構築する。
- (2) 本部常置委員会等で共有された情報の会員等への適宜・適切な提供を行う。
- (3) 四国会ウェブサイトの適切な管理・運営と会員等の積極的な活用支援を図る。

以 上

【 第3号議案 】

正味財産増減に係る予算書案

2025年4月1日から2026年3月31日まで

(単位：円)

科 目	第59事業年度		第60事業年度	比較増減	備考
	予算額	決算額(a)	予算額(b)	(b)-(a)	
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 特定資産運用益	238	2,376	13,830	11,454	
特定資産運用益	238	2,376	13,830	11,454	
② 受取地域会費	13,990,000	13,734,000	13,846,000	112,000	
受取地域会費	13,990,000	13,734,000	13,846,000	112,000	
③ 事業収益	30,000	—	30,000	30,000	
研修事業収益	30,000	—	30,000	30,000	
④ 受取交付金等	23,500,000	23,368,918	23,500,000	131,082	
受取本部交付金	23,200,000	23,200,000	23,200,000	—	
受取本部補助金	300,000	168,918	300,000	131,082	
⑤ 雑収益	1,823,000	1,612,475	1,766,000	153,525	
受取利息	1,000	22,300	2,000	△20,300	
雑収益	1,822,000	1,590,175	1,764,000	173,825	
経常収益計	39,343,238	38,717,769	39,155,830	438,061	
(2) 経常費用					
① 事業費	23,632,500	20,258,274	20,174,750	△83,524	
継続的専門能力開発費	2,440,000	669,864	2,165,000	1,495,136	
監査・会計等調査研究費	50,000	—	50,000	50,000	
制度・業務等調査研究費	550,000	334,965	200,000	△134,965	
広報費	—	—	1,800,000	1,800,000	
出版その他関係費	870,000	840,926	900,000	59,074	
会計教育事業費	2,205,000	2,191,642	2,544,000	352,358	
会員福利厚生費	2,390,000	1,543,510	2,715,000	1,171,490	
給料手当	4,400,000	4,386,531	4,380,000	△6,531	
雑給	1,160,000	1,057,246	1,174,000	116,754	
福利厚生費	870,000	865,874	918,000	52,126	
賞与引当金繰入額	341,000	340,250	340,250	—	
退職給付費用	216,500	133,000	328,500	195,500	
会員厚生自家保険引当金繰入額	300,000	234,541	300,000	65,459	
連合总会費用	7,290,000	7,289,667	1,810,000	△5,479,667	
その他の事業費	550,000	370,258	550,000	179,742	
② 管理費	16,987,500	16,267,620	17,378,750	1,111,130	
給料手当	4,400,000	4,386,546	4,380,000	△6,546	
雑給	625,000	612,478	632,000	19,522	
福利厚生費	870,000	865,888	918,000	52,112	
賞与引当金繰入額	341,000	340,250	340,250	—	
退職給付費用	216,500	133,000	328,500	195,500	
总会・役員会等関係費	3,970,000	3,865,531	4,165,000	299,469	
通信運搬費	450,000	188,972	450,000	261,028	
固定資産減価償却額	375,000	365,527	375,000	9,473	
消耗品費	565,000	560,396	590,000	29,604	
賃借料	4,840,000	4,626,706	4,840,000	213,294	
その他の管理費	335,000	322,326	360,000	37,674	
経常費用計	40,620,000	36,525,894	37,553,500	1,027,606	
評価損益等調整前当期経常増減額	△1,276,762	2,191,875	1,602,330	△589,545	
投資有価証券評価損益等	—	—	—	—	
評価損益等計	—	—	—	—	
当期経常増減額	△1,276,762	2,191,875	1,602,330	△589,545	

(単位：円)

科 目	第59事業年度		第60事業年度	比較増減 (b)-(a)	備考
	予算額	決算額(a)	予算額(b)		
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	—	—	—	—	
(2) 経常外費用					
経常外費用計	—	—	—	—	
当期経常外増減額	—	—	—	—	
当期一般正味財産増減額	△1,276,762	2,191,875	1,602,330	△589,545	
一般正味財産期首残高	81,450,462	81,450,462	83,642,337	2,191,875	
一般正味財産期末残高	80,173,700	83,642,337	85,244,667	1,602,330	
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	—	—	—	—	
指定正味財産期首残高	—	—	—	—	
指定正味財産期末残高	—	—	—	—	
III 正味財産期末残高	80,173,700	83,642,337	85,244,667	1,602,330	

(注)

第60事業年度における予備費の総額は、「正味財産増減に係る予算書」及び

「資金調達、設備投資及び特定資産に係る予算書」に係るものとして、1,000,000円を計上する。

資金調達、設備投資及び特定資産に係る予算書案

2025年4月1日から2026年3月31日まで

I 資金調達

該当なし。

II 設備投資

(単位：円)

科 目	第59事業年度		第60事業年度 予算額(b)	比較増減 (b)-(a)	備考
	予算額	決算額(a)			
固 定 資 産 取 得	200,000	—	200,000	200,000	
備 品 取 得	200,000	—	200,000	200,000	
合 計	200,000	—	200,000	200,000	

III 特定資産

(単位：円)

科 目	第59事業年度		第60事業年度 予算額(b)	比較増減 (b)-(a)	備考
	予算額	決算額(a)			
特 定 資 産 取 得	800,000	800,000	1,250,000	450,000	
連 合 総 会 引 当 資 産 取 得	800,000	800,000	1,250,000	450,000	
合 計	800,000	800,000	1,250,000	450,000	

(注)

第60事業年度における予備費の総額は、「正味財産増減に係る予算書」及び

「資金調達、設備投資及び特定資産に係る予算書」に係るものとして、1,000,000円を計上する。

第60事業年度 正味財産増減に係る予算書案 説明書

2025年4月1日から2026年3月31日まで

(中科目)	(小科目)	(単位:円)
一般正味財産増減の部		
1. 経常増減の部		
(1) 経常収益		39,155,830
① 特定資産運用益	(前期末残 (利息率))	
特定資産運用益	退職給付引当資産運用収益 (利息)	1,071,000 × 0.205% 2,195
	会員厚生自家保険引当資産運用収益 (利息)	2,321,943 × 0.110% 2,554
	会員厚生自家保険引当資産運用収益 (利息)	3,817,712 × 0.235% 8,971
	連合総会引当資産運用収益 (利息)	100,000 × 0.110% 110
	計	<u>13,830</u>
② 受取会費		
受取地域会費	会員会費 (月額4,500円)	
	2025年4月1日会員数 約260名	
	発生額 (年初)	260名 14,040,000
	免除・減額等	15名 △ 606,000
	資格変更・入退会等	<u>90,000</u>
	準会員会費 (月額1,000円)	13,524,000
	2025年4月1日準会員数約26名	
	発生額 (年初)	26名 312,000
	資格変更・入退会等	10,000
	計	<u>13,846,000</u>
③ 事業収益		
研修事業収益	研修会収益 (非会員：事務所職員等)	<u>30,000</u>
	計	<u>30,000</u>
④ 受取交付金等		
受取本部交付金	(本部からの固定費補助金額)	23,200,000
受取本部補助金	(本部からの広報費補助金額) ハロー！会計開催補助 (1回分)	300,000
	計	<u>23,500,000</u>
⑤ 雑収益		
受取利息		2,000
雑収益	懇親会等参加料 (その他)	160,000
	受取祝金	80,000
	その他	
	(補習所賃料)	210,000
	(補習所人件費)	1,174,000
	(会議室等本部主催研修 (本部からの受入))	140,000
	計	<u>1,766,000</u>

(中科目)	(小科目)	(単位:円)
(2) 経常費用		37,553,500
① 事業費		20,174,750
継続的専門能力開発費	研修会費 (社福・公会計研修会、税務研修会等は本部負担有)	
	通常研修会	850,000
	税務業務協議会関連研修会	300,000
	本部定期総会参加補助 (@30千円/人)	150,000
	事務局出張旅費	60,000
	研究大会費	
	全国研究大会費 (大阪大会) 参加者旅費補助@23千円/名	805,000
		計 <u>2,165,000</u>
監査・会計等調査研究費	非営利法人委員会等活動費	50,000
	年2回開催 ・委員旅費 (委員28名:香川15名、愛媛10名、徳島2名、高知1名)	計 <u>50,000</u>
制度・業務等調査研究費	社福等対応活動費	50,000
	女性活躍推進委員会活動費 (各県開催交流会、他地域会交流会への参加)	150,000
		計 <u>200,000</u>
広報費	広報活動費 「公認会計士の日」記念事業 (広告等)	1,800,000
		計 <u>1,800,000</u>
出版その他関係費	機関誌編集関係費 (「四国会ニュース」年2回 発行費)	900,000
		計 <u>900,000</u>
会計教育事業費	委員会等活動費	
	・公認会計士制度委員会等活動費 (準備関係費、県部会:会計教育講座等実施委員会)	425,000
	会計教育事業費	
	・制度説明会、キャリア教育講座 (学校訪問旅費等)	50,000
	会計教育講座	
	・制度説明会、キャリア教育講座 講師謝礼金・交通費等	1,206,000
	・ハロー!会計 会場費・広告費・講師謝礼金・交通費等	863,000
		計 <u>2,544,000</u>
会員福利厚生費	弔慰金 (300千円計上するが、会員厚生自家保険引当金より拠出の為、0円)	0
	慶弔費 (親族死亡弔慰金、結婚祝い金、見舞金等) 四国会200千円+各70千円	480,000
	生花・花輪代 (電報代) (会員葬儀等生花代関連、電報代) 四国会100千円+各県30千円	220,000
	褒章費 (会員に係る褒章費関連費用、役員退任に関わる表彰金)	140,000
	会員行事補助 (会員福利厚生行事の補助)	200,000
	(県部会活動費、新入会員交流会補助)	1,675,000
		計 <u>1,875,000</u>
給料手当	職員給与手当 2名 7,270千円- (賞与引当:595千円) × 0.5	3,400,000
	職員賞与手当 2名 1,783千円 × 0.5	900,000
	職員通勤手当 1名 160千円 × 0.5	80,000
		計 <u>4,380,000</u>
雑給	業務職員給与等 (実務補習所担当者) 1名 補習所業務分: 1,805,000×65%	1,174,000
	給与: @1,370円×@6h×4日/週≒1,710,000	
	通勤費: (高松市内) 週4日+土日出勤電車代≒95,000	
		計 <u>1,174,000</u>

					事・管で折半		
福利厚生費	法定福利費	3名	1,775千円-	(賞与引当：85千円)	×	0.5	845,000
	福利厚生費	3名	(福利厚生費補助)	30千円	×	0.5	15,000
	健康診断費	3名	(健康診断費補助)	115千円	×	0.5	58,000
							計 <u>918,000</u>
						事・管で折半	
賞与引当金繰入額		2名	680,500	×	0.5		340,250
							計 <u>340,250</u>
						事・管で折半	
退職給付費用	・今期末残高：1,728,000-前期末残高1,071,000				×	0.5	328,500
							計 <u>328,500</u>
会員厚生自家保険引当金繰入額	・弔慰金300,000						300,000
							計 <u>300,000</u>
連合総会費用	・西日本連合総会長崎大会 意見発表者補助					110,000	
	・西日本連合総会長崎大会 参加者旅費補助 (@44千円/人)					1,540,000	
	・西日本連合総会長崎大会 事務局(2名)登録料・出張旅費					160,000	1,810,000
							計 <u>1,810,000</u>
その他の事業費	事業雑費		(事業活動雑費) 関係団体年会費、各県部会交際費、分担金、会務補助金・旅費等				300,000
			(公認会計士試験合格者祝賀関係費)				100,000
	委員会等活動費		(持続可能社会)				50,000
			(シンポジウム参加費補助)				100,000
							計 <u>550,000</u>
(中科目)	(小科目)						(単位：円)
② 管理費							17,378,750
						事・管で折半	
給料手当	職員給与手当	2名	7,270千円-	(賞与引当：595千円)	×	0.5	3,400,000
	職員賞与手当	2名	1,783千円		×	0.5	900,000
	職員通勤手当	1名		160千円	×	0.5	80,000
							計 <u>4,380,000</u>
雑給	業務職員給与等(実務補習所担当者) 1名 四国会業務分：1,805,000×35%						632,000
	(実務補習所担当者) 給与：@1,370円×@6h×4日/週≒1,710,000						
	通勤費：(高松市内) 週4日+土日出勤電車代≒95,000						
							計 <u>632,000</u>
						事・管で折半	
福利厚生費	法定福利費	3名	1,775千円-	(賞与引当：85千円)	×	0.5	845,000
	福利厚生費	3名	(福利厚生費補助)	30千円	×	0.5	15,000
	健康診断費	3名	(健康診断費補助)	115千円	×	0.5	58,000
							計 <u>918,000</u>
賞与引当金繰入額		2名	680,500	×	0.5		340,250
							計 <u>340,250</u>
						事・管で折半	
退職給付費用	・今期末残高：1,728,000-前期末残高1,071,000				×	0.5	328,500
							計 <u>328,500</u>

総会・役員会等関係費	定期総会費		議案書印刷・発送費	170,000		
	2025年6月27日（金）JRクレメントホテル高松		会場設営費	1,200,000		
			懇親会費	650,000	2,020,000	
	県部会定期総会費(4県)				885,000	
	役員会費（役員会）				960,000	
	役員会務費（年始・夏季 挨拶訪問等旅費）				200,000	
	委員会等活動費（監事監査費）				50,000	
	本部委員会補助（地域会活動評価会議旅費）				50,000	
					計	<u>4,165,000</u>
通信運搬費	電話料	(NTT西日本、NTTドコモ)			250,000	
	切手はがき代				100,000	
	宅配便送料				100,000	
					計	<u>450,000</u>
固定資産減価償却額	建物付属設備				75,000	
	備品				300,000	
					計	<u>375,000</u>
消耗品費	用紙代	(コピー用紙代)			40,000	
	印刷費	(役員交代挨拶状・封筒・名刺印刷等)			150,000	
	新聞等資料費	(日経新聞他地方紙購読料他)			150,000	
	一般消耗品費	(文具事務用品等)			150,000	
	I T	(PC等IT機器、トナー代)			100,000	
					計	<u>590,000</u>
賃借料	事務機器保守料	(コピー機カウンター料)			300,000	
	事務所賃借料					
	(賃借料)	(事務室借室料、共益費)		4,000,000		
	(その他)	(水道光熱費、清掃料管理料等)		540,000	4,540,000	
				計	<u>4,840,000</u>	
その他の管理費	旅費交通費	(事務局出張旅費等)			50,000	
	事務諸雑費	(徳島県部会事務作業費60千円)			160,000	
	渉外費	(祝金、その他)			100,000	
	支払手数料	(振込手数料等)			50,000	
					計	<u>360,000</u>

【 第4号議案 】

選挙以外で選任された次期四国会役員 承認の件

各県部会の推薦により県別の次期幹事及び監事については、2025年2月21日開催の定例役員会において下表のとおり選任されましたので、四国会役員選任規程第6条に基づき報告いたします。

記

役員の名		氏 名
役員の別 (定 数)		
幹 事 (15名以内)	香 川	池田 哲也(重任)、内橋 翔(新任)、 越智 慶太(重任)、亀川 絵美子(重任)、 高橋 大貴(新任)、武田 真由美(新任)、 野村 幸太郎(重任)
	愛 媛	加藤 愛可奈(再任・役員経験あり)、 河野 光昭(新任)、武智 弘泰(新任)、 成松 裕(新任)、渡部 徹(新任)
	徳 島	田中 里佳(重任)、福山 正啓(新任)
	高 知	松本 幸大(新任)
監 事 (2名以内)		岡崎 美恵子(新任)、 西原 弘記(新任)

(注) 幹事は地域会別・五十音順、監事は五十音順

以 上